

白崎 ハザードマップ 白崎区

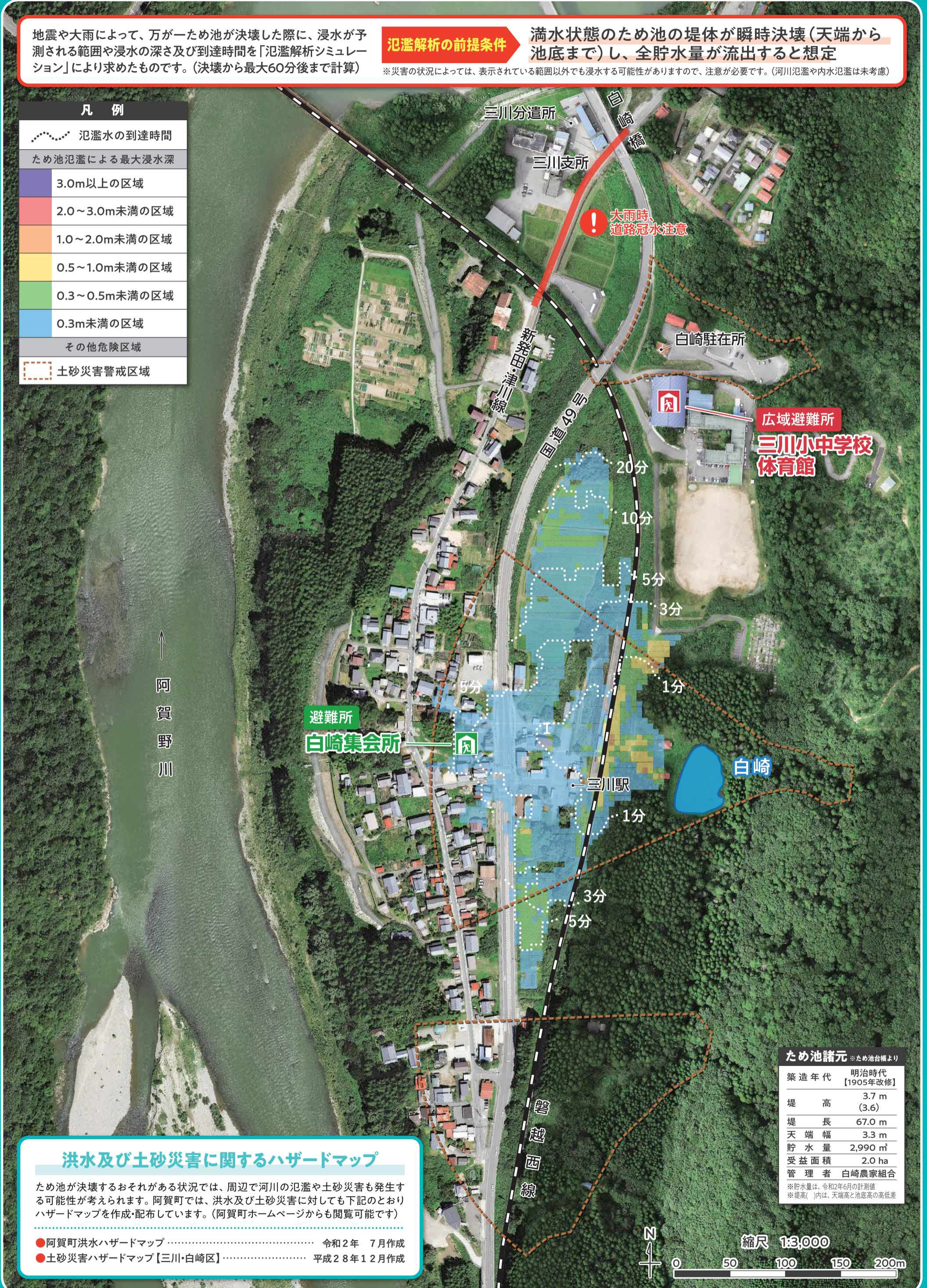
地震や大雨によって、万が一ため池が決壊した際に、浸水が予測される範囲や浸水の深さ及び到達時間を「氾濫解析シミュレーション」により求めたものです。(決壊から最大60分後まで計算)

氾濫解析の前提条件

満水状態のため池の堤体が瞬時決壊(天端から池底まで)し、全貯水量が流出すると想定

※災害の状況によっては、表示されている範囲以外でも浸水する可能性がありますので、注意が必要です。(河川氾濫や内水氾濫は未考慮)

凡 例	
	氾濫水の到達時間
ため池氾濫による最大浸水深	
	3.0m以上の区域
	2.0~3.0m未満の区域
	1.0~2.0m未満の区域
	0.5~1.0m未満の区域
	0.3~0.5m未満の区域
	0.3m未満の区域
	その他危険区域
	土砂災害警戒区域



広域避難所
三川小中学校
体育館

避難所
白崎集会所

ため池諸元

築造年代	明治時代 [1905年改修]
堤 高	3.7 m (3.6)
堤 長	67.0 m
天 端 幅	3.3 m
貯 水 量	2,990 m ³
受益面積	2.0 ha
管 理 者	白崎農家組合

※貯水量は、令和2年6月の計測値
※堤高()内は、天端高と池底高の高低差

洪水及び土砂災害に関するハザードマップ

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で河川の氾濫や土砂災害も発生する可能性があります。阿賀町では、洪水及び土砂災害に対しても下記のとおりハザードマップを作成・配布しています。(阿賀町ホームページからも閲覧可能です)

- 阿賀町洪水ハザードマップ 令和2年 7月作成
- 土砂災害ハザードマップ【三川・白崎区】 平成28年12月作成

縮尺 1:3,000

